

平成20年11月13日

各 位

上場会社名 三井松島産業株式会社
 代表者 代表取締役社長 串間 新一郎
 (コード番号 1518)
 問合せ先責任者 執行役員 高田 義雄
 (TEL 092-771-2171)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年8月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	105,000	7,000	6,500	3,500	33.28
今回発表予想(B)	114,000	7,000	5,000	2,000	19.02
増減額(B-A)	9,000	—	△1,500	△1,500	——
増減率(%)	8.6	—	△23.1	△42.9	——
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	75,097	1,182	837	2,367	22.51

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	90,000	300	2,400	1,500	14.26
今回発表予想(B)	99,000	150	2,000	1,000	9.51
増減額(B-A)	9,000	△150	△400	△500	——
増減率(%)	10.0	△50.0	△16.7	△33.3	——
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	68,068	150	2,144	1,040	9.90

修正の理由

1. 連結業績予想の修正理由

通期の連結業績予想につきましては、売上高は、建機材事業における建築材料の高騰や不動産市況の低迷等による落ち込みが予想されるものの、主力の燃料事業においては、豪州海外子会社の業績が堅調に推移する見通しであり、また石炭価格の高値推移もあり計画を上回る見込みとなりました。営業利益は、計画通りとなる見込みではありますが、経常利益は、豪州海外子会社において豪ドル安に伴う為替差損の発生等が予想されることから計画を下回る見込みとなりました。当期純利益は、当第2四半期累計期間において豪州海外子会社が投資有価証券売却益を計上したものの株式市況の低迷により豪州海外子会社が保有する投資有価証券の評価損が予想されることから計画を下回る見込みとなりました。

2. 個別業績予想の修正理由

通期の個別業績予想につきましては、売上高は、連結と同じ理由により計画を上回る見込みとなりました。営業利益は、建機材事業の業界低迷等により計画を下回る見込みであり、経常利益及び当期純利益は、円高により豪州海外子会社からの受取配当金の減少が予想されるため、計画を下回る見込みとなりました。

※上記の予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果になる可能性があります。

以上